

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和元年11月28日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670104225
法人名	株式会社 グロリアコーポレイション
事業所名	グループホーム めぐみの丘坂元
所在地	鹿児島県鹿児島市坂元町878番地1 (電話) 099- 248- 2355
自己評価作成日	令和元年10月16日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/">http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	令和元年11月14日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

樹々に囲まれた広大な敷地の中に1ユニットのホームです。リビングからは桜や四季折々の樹々・花も見渡され、利用者様も季節毎にそれを眺めては話はずみずみです。  
時折私的なボランティア方・市の登録ボランティアの方も見えられ、壁の飾りつけや七夕祭りの作品作りを積極的に手伝って下さったり、ギターの演奏会等楽しまれています。  
また行事毎の夕食やお花見・木市見学等、外出の機会を得ています。理念である“自立支援”を支えながら一人ひとりの尊厳を保ちながら、認知症の症状の進行を緩和し、家庭的な環境の下で、日常生活を送る事が出来るように配慮・寄り添い日々明るく楽しく笑顔で過ごせるよう支援しています。

- ・当事業所は四季を通して豊かな自然に恵まれた広い敷地に立地し地域の人々ともふれあいながら、あいさつや会話を交わす環境で、野菜をもらったりもしている。
- ・協力医療機関の月2回の定期的な訪問診療等、24時間医療連携体制が整い、訪問看護師との契約で家族の意向に沿った看取り介護にも取り組んでいる。
- ・自治会に加入し、清掃活動など地域行事にも積極的に参加する一方、壁の飾りつけや折り紙製作、草刈、雑巾や足ふきマットの差し入れなど、ボランティアグループとの交流もある。認知症に関する相談や情報を提供するなど、地域との交流を大切にしている。
- ・年間行事計画や夕食の際はタクシーを利用し、利用者が安全で全員参加できるように配慮している。
- ・管理者と職員は、外部研修に参加したり、定期的に勉強会を実施し、理念を確認しながら、利用者が笑顔でその人らしい生活ができるように、自らの資質向上に取り組んでいる。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	グループホームで生活支援する基本である“理念”を掲げている。管理者を中心にスタッフと共に常に共有して、日々万進します。	経営理念をもとに地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念とケア理念を玄関や事業所内に掲示し、パンフレットに記載している。申し送り時に振り返り、ケア会議等で確認し、理念を共有して実践に繋げている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	地域の町内会回覧板を通して行事・掃除等参加、隣人達の草刈り・花植え等、ボランティア活動等交流を深めています。	町内会に加入し、清掃に参加し、その後で地域の人々とお茶飲み会をしたりしている。中学生の職場体験学習、ボランティアの受け入れなども行い、雑巾や足ふきマットなども届く。野菜をもらうなど日常的に交流している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	地域の方々へのホームの開放や隣人とのコミュニケーションを大切にしながら認知症の方の理解を深めています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	地域交流の柱として2ヶ月間の活動報告・評価への取り組み、異なるサービスの向上に向けて精を出しています。	会議は定期的に行っている。事業所の状況やヒヤリハット、事故報告、外部評価の結果報告などを行い、意見交換をしている。そこでの意見で窓の少ない浴室が、強風時の避難場所に適しているとの情報を共有し、サービス向上に活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	今はネットでのやり取りも増えていますが、疑問点があれば担当者の方に連絡を取り、指示を仰いでいる。	市担当者とは、管理者が窓口に出向いたり、電話で事業所の報告や取り組みを伝え、連携を深めている。介護相談員も年1回受け入れ、福祉課の担当者とも連絡し合っている。市主催の研修会にも積極的に参加している。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	特に身体拘束については研修を重ね、資料を基に実践して、ケア会議で振り返りを繰り返し、再確認しスキルアップに努めている。職員全員が共有するケアに取り組んでいる。	身体拘束廃止委員会で、マニュアルに沿ってケア会議で勉強会を3ヶ月毎に実施している。対象となる事例検討会などで言葉による拘束も含め、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。日中の玄関の施錠はせず、見守りなど職員間の連携で安全な暮らしを支援している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待防止法の研修や施設内で委員会を設け、利用者様のご家族にも取り組み方を説明理解を得ている。体制を常に検討し虐待防止に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	身内のいない利用者様に安心して生活・支援出来るよう外部研修や成年後見制度について専門家の方に聞いたり、向上に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	入居時ご家族様に書類の内容を詳しく説明して、納得の上契約の運びとします。また疑問や不安な点等お聞きし、より良い生活支援を継続して行けるよう努めます。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	入居者様のご家族が訪問された時は時間を設け、ホームでの生活が安心・安全である事に力を注いでいる。接遇にも心を持って接している。	利用者からは、日々の生活の中で意見や要望を聞いたり、介護相談員からの情報も得て対応している。家族からは、面会時や電話、運営推進会議、行事参加時に遠慮なく意見を言える雰囲気作りをしている。便りで近況報告を送付している。新聞の個人購読などに反映したり訪問マッサージも取り入れている。	
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	月1回のケア会議全員参加のもと有効な時間の配分をして、重要な所はしっかりと時間をかけ意見交換をする。	管理者は月1回のケア会議等で職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映を図るよう心がけている。出された提案で、車椅子の移乗の検討をして、安全なケアに反映させている。相談事は個別に聞き適切にアドバイスしている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	働き方改革に取り組み、シフト決め時、職員一人ひとりの状況を把握し、報告・連絡・相談を徹底するよう努めている。常に向上心を持って取り組む。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>日々の勤務の中で職員への気配り・目配りを大切に一人ひとりが働き易い様に力を注いでいる。研修の大切さを推奨し、レベルアップのために自主的に参加を促している。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>同業者とのコミュニケーションを大切に、常に連絡出来る体制を整えたり、施設を訪ねたり、勉強会に参加したり、質の向上を目指して取り組んでいる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居前当ホームを見学して頂きご家族様と一緒に詳細に説明、納得された上での入居に至る。その上説明事項確認用紙にて押印してもらい、安心して入居して頂き、生活支援に全力を注ぐよう努める。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	契約時に重要事項契約書規則等をよく読んで頂き、不安事・悩み事・要望等に耳を傾け、安心して生活できるよう支援、より添う事で信頼関係を築いていく。		
17		○初期対応の見極めと支援  サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	入居当初は本人の不安・不満・感情の起伏等を、常に寄り添い何を求めているかを見極め、耳を傾け安心して過ごせるよう最大限のサービスの提供ができるよう努める。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	入居して頂いた後、本人の希望や趣味・得意な事を把握して共に暮らしていく事でサポートしたり、喜び・悲しみを共有しあえる関係を持ち、常に努める。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>訪問する時は笑顔で対応し、又来て頂けるよう声かけなどの雰囲気作りに努め、良好な関係づくりに努めている。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>知人や友人等の面会時には出来るだけ特別な理由がない限りゆっくりと過ごして頂けるよう、配慮している。職員は関係についても把握するように努めている。</p>	<p>馴染みの友人・知人の訪問の際にはお茶を飲んだりしている。訪問美容の支援や手紙・電話の取次ぎなども行って、継続的關係が途切れないよう働きかけている。家族の協力で外出や外食・墓参の際にも支援している。</p>	
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>入居者同士の人間関係を把握し、自然な関係が出来るよう見守っている。お互い尊重し合えるような支援に努めている。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>他の所に転居・退所されても、必要に応じてその後の不安や様子を聞いたり相談に応じている。退所先にこれ迄の心身状態をお伝えして安心して暮らしていただけるよう支援に努めています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	これまでの生活歴や日常生活を把握、職員と情報を共有しながら、一人ひとりの思いを支えるよう努める。困難な場合も常に本人の立場に立ってご家族の協力をもらいながら思いに添えるよう努めています。	入居時に本人や家族からの意向を聞き、日々の関わりの中で声をかけ、言葉や表情などから思いや意向の把握に努めている。困難な場合は、「気づきノート」で共有し、本人中心に支援している。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入居時にご家族や本人からの意向を充分聞き取りこれ迄と変わらない生活支援を勧めて参ります。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	一日のスケジュールに合わせ、今までの経緯や、その日の心身状態を個別に観察・体調管理に努めている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	ご家族やご本人の意向をしっかり確認して、課題の検討・分析を図り、職員への聞き取り等を含め介護計画を作成・モニタリングを作成（月1回、6ヶ月後に見直し）している。	本人・家族の意向を確認し、主治医の意見も踏まえ担当者会議で話し合い、個々に応じた介護計画を作成している。モニタリングは3ヶ月毎に実施し、6ヶ月毎に見直している。状況が変化した時は現状に即した介護計画を作成している。	



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>一日の様子観察、個別への対応を昼間・夜間と毎日の介護日誌や個別の介護記録を記入し共有している。変化があった場合その度ケア介護等で話し合い、振り返り見直しています。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>多種多様な入居者様の思いを組んで、一人ひとりにあったサービスに力を入れている。常に寄り添う気持ちを持って、柔軟に広い心で取り組んでいる。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>孤独感や寂しさを感じないように本人の心身状態を把握、ご家族や町内会の方と連携を取りながら必要な支援をしている。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>入居時にかかりつけ医について説明をして同意を得ている。毎月2回の訪問診療及び処方を受けている。必要に応じて往診を行っている。</p>	<p>受診は、本人や家族の希望で、協力医療機関が主治医となっている。協力医療機関からの月2回の往診や必要時には、歯科も訪問診療で対応している。他科受診は家族の協力を得て支援している。訪問看護師とも契約している。受診結果は家族に報告し、共有している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>日常生活の中で体調面に変化があった場合は電話して、かかりつけ医・訪問看護師に相談して必要に応じて、受診や適切な処置ができるよう指示を仰ぎ、支援している。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>突発な入院・事故等、入院に必要な場合もスムーズに進むよう医師と常に話し合い良好な関係作りに努めている。職員も研修を重ね、どのような事態でも対応できるよう共有している。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>入所時に重要事項説明、同意書にも記載してもらっている。ご家族・本人の意向を組み取りながら早い段階から常に話し合い、医師や訪問看護師との連携、地域の方達と共に職員一同支援に取り組んでいる。</p>	<p>契約時に「重度化した場合や終末期における対応の指針」を説明し、同意を得ている。状況変化に伴い本人や家族の意向を随時確認し、医師を交えて話し合い、家族と方向性を共有できるよう取り組んでいる。救急車要請も主治医に相談し、家族に説明して対応している。看取りは主治医や訪問看護師と連携を取り支援している。看取りの事例もある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>ケア会議でも取り上げ、急変や事故時に備えて訓練を常にケアマネジャー・管理者・訪問医と連携を計っている。初期対応のマニュアルも常に職員と共有している。</p>		
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>年3回消防訓練（1回は消防署職員参加）を行い、避難訓練・誘導の仕方・消火器訓練を行っている。自動通報装置に職員の電話番号を登録し、協力依頼を行っている。</p>	<p>消防署立会いのもと年2回、自主で年1回、昼夜想定で地震災害も含む避難訓練を実施している。防災設備は定期的に点検している。スプリンクラーや自動通報装置も設置し、地域との協力も得られている。水や米・インスタントラーメン・缶詰・真空パックご飯の備蓄もある。ガスコンロ等も準備している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	1人ひとりの性格を把握して、日々の心の動きをしっかりと見極めながら、排泄や更衣の声かけ・介助を行っている。	接遇研修会に参加した職員が事業所でのケア会議等で伝達し、職員の資質向上に取り組んでいる。誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや入浴・トイレ誘導・入室などでは羞恥心に対する配慮を行っている。個人記録等の取扱いにも配慮している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	日常の会話の中から思いを汲み取ったり、解りやすい言葉をかけ選択肢のある声かけをしている。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	外に散歩に出たり、お料理のお手伝いをスタッフと共に行う事で、楽しみを見出している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	本人の好みの衣服を着用し、定期的に散髪等を行い、身だしなみを整えている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	1人ひとりの状況に応じて調理し、一緒に調理や食事の準備・片付けまで行っている。旬の物を取り入れ、季節を感じる・楽しめる食事を心がけている。	嗜好に配慮し、旬の食材で、個々に応じた食事形態を工夫している。下ごしらえや後片付けなど職員と一緒にいたりして。誕生日のお祝いや季節の行事食、外食、前庭での弁当などでの食事が楽しみなものになるよう工夫している。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養バランスの良い食事を提供し、月々体重測定、個々の日々の食事摂取量を把握し、不足分は栄養補助食品・経口補水などで補い、入居者様現在の状態に応じた支援を心掛けています。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	入れ歯洗浄・歯磨き等、個人に合わせた口腔ケアを自分で出来る事をして頂き、出来ない方は職員が介入し行っている。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	時間を見計らいトイレ誘導する等、個人の状況を見て出来るだけトイレ誘導するように努めている。	排泄チェック表でリズムを把握し、必要に応じのて声かけをし、トイレでの排泄や排泄の自立を支援している。排泄用品は個々に応じて対応している。昼間も希望者や足の悪い利用者にはポータブルトイレを利用している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	排便状況を把握し、飲食物の工夫・服薬調整を行い、配慮している。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	基本的に週に2回個別に実施し、安心・安全にできるように見守り・介助して入浴時はゆっくりと楽しく入浴出来るように努めている。	基本的には週2回、個々人の体調や希望に応じて安心・安全に入浴できるよう柔軟に対応している。入浴日以外でもシャワー浴や足浴を行い清潔保持に努めている。入浴を拒む利用者にも、声かけや時間調整など職員の連携で入浴を楽しめるよう支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	眠れない利用者様には一緒にベッドに座り、共感し・寄り添ってじっくり話を聞いて眠れるよう努めている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬の変更などあった場合申し送りなど情報を共有し、適切な服薬管理に努めている。状態の変化があった際には医師に報告連携を行い、指示を仰いでいる。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	洗濯物干しや洗濯物たたみ、食器洗いなど進んでして下さる方にはして頂き、得意な事などで楽しんだり、喜びのある生活が過ごせるよう努めている。		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	本人の要望に応じて行きたい所に、ご家族と一緒に出掛けている。季節によって行事として、木市や敬老の日の等外食を実施している。	日常的には希望に応じて周辺の散歩をしている。年間計画を立て、花見や木市・ソーメン流し・外食にタクシーを利用して出かけている。家族の協力で外出や外食・墓参などの際にも支援している。	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	管理能力のある方はご家族の協力を得て、少額を所持し、外出した際、コンビニ等で買い物をしてもらって居ます。殆どの方は必要な物を準備しています。		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	事前にご家族に相談して本人から要望等があった場合は取り次いでる。また葉書・手紙などやりとりも支援している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共同のホール内に利用者様と一緒に季節の飾り物を作ったり、動きやすい空間を作っている。又居室内の温度調整を細目に行い、健康管理にも気をつけている。	共用の空間は広々として、採光や換気・温度・湿度に配慮し清潔である。壁にはちぎり絵や写真などがあり、生花など季節感を大事にした飾りつけがなされている。ゆったりしたソファで居心地よく過ごせるような工夫がしてある。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	リビングに大きなソファがあり好きな所に座り、仲の良い利用者様同士話しをたり、職員との交流も楽しんでいる。TVを観たり、思い思いに過ごしている。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	自宅で使用していた物を置き、安心安全に過ごせるよう家具等配置し、居心地の良い環境になるよう工夫している。	居室は身体状態に合わせてのベッドやタンス・椅子が備え付けである。寝具はリースや持ち込みもある。テレビ・位牌・遺影・写真・ぬいぐるみなど、使い慣れた物や家族の思いが伝わるものが持ち込まれ、安心して過ごせるよう配慮してある。必要に応じてポータブルトイレが置かれている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	自立度に応じ、夜間はポータブルトイレの使用をするなど安心安全な生活が送れる様にしている。		



## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9,10,19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない